

取扱説明書

FF型屋内式ガス瞬間湯沸器 製品名 ML-JS5号FF

■ お客様へのお願い……………

- ★このたびは弊社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- ★製品についてのご連絡は、最寄りの日本総合住生活株式会社までご連絡ください。
- ★配管などの接続部よりガスのおいがる場合は、ガスの元せんを閉じ、最寄りのガス会社または、弊社までご連絡ください。
- ★ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。よく理解した上で正しくお使いいただき、保証書とともに身近に保存しておいてください。






目 次

■ 必ずお守りください……………	1
■ 特 長……………	9
■ 各部の名称とはたらき……………	10
■ ご使用前の準備……………	12
■ 給湯の使用方法……………	13
1 給湯の点火……………	13
2 給湯の温度調節……………	13
3 給湯の消火……………	13
4 出湯温度の目安……………	14
5 連続使用（出湯）する場合……………	14
■ 凍結防止について……………	15
■ 日常の点検とお手入れ……………	16
■ 長期間使用しない場合について……………	16
■ 故障かな？…と思ったら……………	17
■ 仕 様……………	19
■ アフターサービスについて……………	21
■ あんしん点検について……………	22
■ 保証書……………	24
■ 問い合わせ先一覧……………	裏表紙



必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解されたうえ本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷・障害・使用者とは、それぞれ次のようなものをいいます。







重 傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

障 害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

物的損害：家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を指します。

使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

絵表示の意味

 記号は注意	△ 記号は「気を付けてほしいこと。」を表しています。 △ の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。 例  …高温注意
 記号は禁止	⊘ 記号は「行ってはいけないこと。」を表しています。 ⊘ の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例  …火気禁止
 記号は行為を強制・指示	● 記号は「必ず行ってほしいこと。」を表しています。 ● の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例  …必ず行う

⚠ 危険

● ガス漏れ時の処置



- ガス漏れに気付いたときは、
 - ① すぐに使用をやめ、ガス元せんを閉じる。
 - ② 窓や戸を開けガスを外へ出す。
 - ③ 最寄りのガス会社または、日本総合住生活株式会社に連絡する。

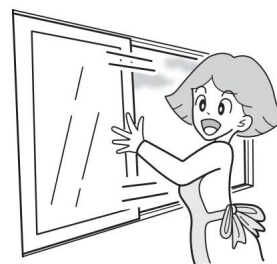
以上の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しないでください。

（炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。）

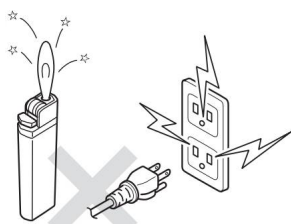
使用をやめガス元せんを閉じる



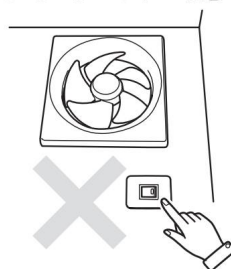
窓や戸を開けガスを外へ出す



火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止



ガスのにおいのある場所での電話の使用禁止



● ガス漏れ予防

- ご使用後及び、お出かけやおやすみの際は、安全のためにガス元せんを閉じてください。

（長時間使用しない場合は、ガス元せんを閉じてください。）

ガス元せんを閉じてください

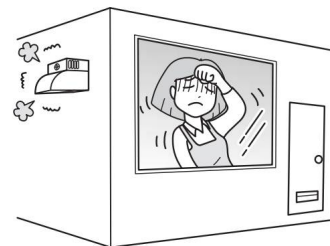


● 給排気トップの点検

※やけど防止のために機器が冷えてから行ってください。

- 給排気トップや給排気管のはずれ・損傷・詰まりに気付いたときは、すぐに使用をやめ、最寄りの日本総合住生活株式会社までご連絡ください。

（そのまま使用すると、排気ガスが室内に漏れて一酸化炭素中毒の原因となり大変危険です。）



必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

警告

■ 使用ガス及び、使用電源について



銘板確認

- 銘板に表示してあるガスの種類（ガスグループ）以外では使用しないでください。
- 銘板に表示してある電源（AC100V・50/60Hz）以外では使用しないでください。
(表示以外のガスで使用すると、不完全燃焼や爆発点火の原因となります。)

銘板	
型式	ML-JS5号FF
ガス種	外壁用 (FF-W)
	都市ガス 13A・12A用
電源	13A 11.7kW(10,100kcal/h)
	12A 10.9kW(9,400kcal/h)
	定格電圧 AC100V
	定格周波数 50/60Hz
製造番号	定格消費電力 40W
	モリタ工業株式会社
認証登録番号 TW	
給排気トップ型式	
外壁用: JS-A・JS-B JS-C・JS-D JS-E・JS-F	
区分名 C	
エネルギー消費効率 80.0%	

■ 機器の設置について

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。
- 「ガス消費機器設置工事の監督者」の監督のもとでなければ取付けできません。
- 設置完了後、工事責任者が法定ラベルを貼付することになっています。
- 機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼してください。
(正しく設置しないと、機器の故障や一酸化炭素中毒などのさまざまな事故の原因となります。)

法定ラベル

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

■ ガス接続について



必ず行う

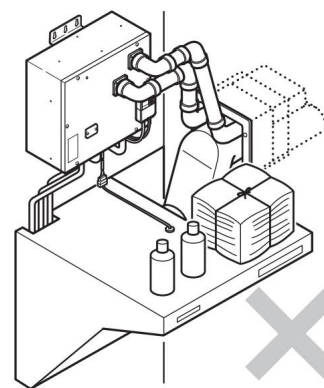
- ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、お買い上げの販売店またはガス事業者に依頼してください。

■ 火災予防



破裂注意

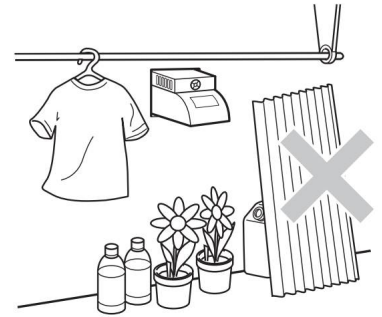
- 機器や給排気トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどは置かないでください。
(熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発する恐れがあります。)





火気厳禁

- 給排気トップの周囲に物を置いたり、波板などで囲わないでください。
- 給排気トップの周囲には、ガソリン・ベンジンなど、引火のおそれのある物を置いたり、周辺で使用したりしないでください。
- 給排気トップの周囲には、排気ガスによって加熱されて困る物（植物・ペットなど）を置かないでください。
- 給排気トップの周囲に洗濯物を干したり、ビニール袋などでふさいだりしないでください。
- 火をつけたままのお出かけやおやすみは、絶対にしないでください。
（給排気が正常に行われないと不点火・不完全燃焼や火）
（災の原因となります。）



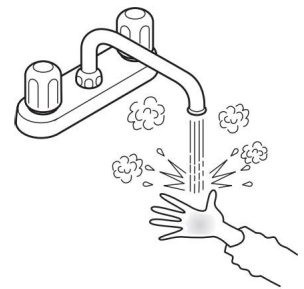
周囲に物を置かないでください

■ やけどに注意



高温注意

- 最初に熱いお湯が出ることがありますので、必ず手でお湯の温度を確かめ、湯温が安定してから使用してください。
- 給湯せんは全開で使用してください。途中位置で使用すると、水量が変化して熱湯になることがあります。
- お湯を一度止めて再使用するとき、お湯の量を少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際、一瞬熱いお湯が出ることがあります。
同じように湯温を確かめてから使用してください。
- 使用中、使用者以外はお湯の温度を変えないでください。
突然、熱湯が出てやけどをしたりすることがあります。
- 使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがありますので、小さなお子様にはひとりでお湯を使わせないでください。
- 使用中は、出湯管が熱くなりますので、触れないでください。



■ 機器の分解禁止



分解禁止

- 修理技術者以外は機器やリモコンを分解したり修理・改造はしないでください。
（感電やけが・故障の原因になります。）
（また、保証期間内であっても有料となります。）





必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

■ 無理な力の禁止

- 機器やガス接続口、配管や給排気トップの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
(思わぬ事故や機器破損の原因となります。)

■ 太陽熱温水器との接続禁止



接続禁止

- お湯の温度制御ができなくなりますので、接続しないでください。
(やけどや機器の故障の原因となります。)

■ 地震、火災などの緊急の場合の処置

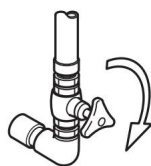
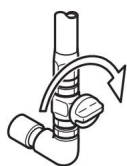


必ず行う

- ただちに使用を中止し、ガス元せんおよび給水元せんを閉じる。

1 ガス元せんを閉じます。

2 給水元せんを閉じます。



■ 異常時の処置



必ず行う

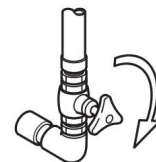
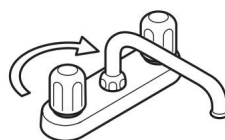
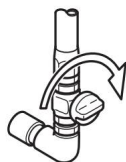
- 万一、機器より異常な燃焼・におい・音に気付かれた場合は、あわてずに下記の処置をし、お問い合わせ先までご連絡ください。

1 ガス元せんを閉じます。

2 運転スイッチを切にします。

3 給湯せんを閉じます。

4 給水元せんを閉じます。



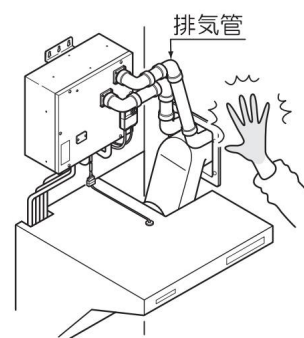
※これは、ガス漏れしたときの処置方法ではありません。

ガス漏れに気付かれたときは「ガス漏れ時の処置」2ページの手順にしたがって対処してください。

⚠ 注意

● 用途について

- 台所の給湯以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故の原因となります。

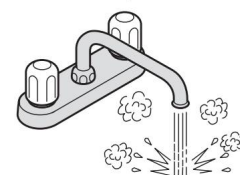
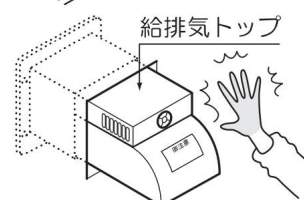


● やけどに注意



接触禁止

- 使用中や使用直後は、屋外に設置されている給排気トップや室内の排気管は高温になっていますので手を触れないでください。
- 水せん本体および出湯管が高温になっている可能性がありますので、直接肌を触れないようにしてください。
(高温でやけどをするおそれがあります。
(とくに小さなお子様のいるお宅ではご注意ください。))

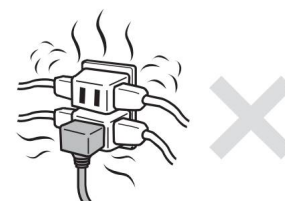


● 感電に注意



感電注意

- 電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。またコードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜いてください。
- コードを加工したり、折ったり、小さく束ねたりしないでください。
- 電源プラグの差込（金属部）や受口（金属部）にほこりが付着しているときは乾いた布で拭き取ってください。
(感電や火災の原因となります。)
- タコ足配線などで、コンセントや配線器具の定格を越える使い方をしないでください。
(発熱による火災の原因となります。)



● アースの接続



アース

- この機器は必ずアース付コンセントを使用してください。



必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

お願い

● 一般家庭用製品です

- この機器は家庭用ですので業務用には使用しないでください。
(いちじるしく機器の寿命が短くなります。)

● お湯の使用について

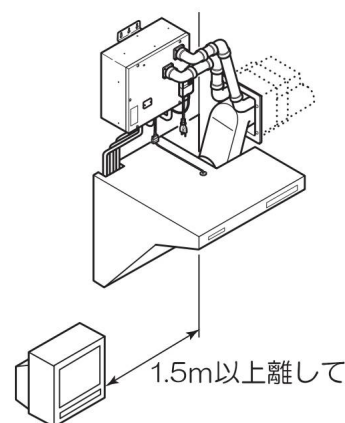
- 機器内に長時間溜まった水は、飲用や調理に使用しないでください。
(念のために、最初の水は雑用水としてお使いください)

● 点火・消火について

- 使用時の点火・使用後の消火を確かめてください。

● 電波の乱れについて

- 映像の乱れや雑音防止のために、テレビやラジオは1.5m以上離してお使いください。



● 断水やガスが止まった時

- いずれの場合も機器は使用できません。
※供給が復帰したら再度操作をやりなおしてください。

やりなおしてください

● 停電した時の注意

- 停電の時は使用できません。
- 給湯中に停電するとお湯が水になります。
- ※使用中に停電した場合、機器の安全装置が働き、ガスを止め運転が停止します。



● 井戸水、地下水、温泉水使用時の注意

- 水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐蝕して水漏れすることがあります。
(この場合は、保証期間でも有料修理になります。)

● 凍結予防の水抜き注意

- 冬期、機器内の水が凍るおそれのあるときは、凍結による機器破損を防ぐため水抜きを行ってください。
- 水抜きの際、高温のお湯が出てやけどをすることがありますので、機器が冷めてから行ってください。
(凍結防止については 15ページを参照してください。)



● 積雪時の注意

- 給排気トップが雪でおおわれたときは雪を取り除いてから使用してください。
(雪でおおわれると給排気ができず点火不良の原因となります。)

● 雷が発生した時の注意



- 雷が発生しはじめたら、すみやかに使用をやめ、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
(雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。)



● 長期間使用しない時の注意

- 凍結および万が一のガス漏れを防止するため、16ページの「長期間使用しない場合について」にしたがって処置をしてください。

特長

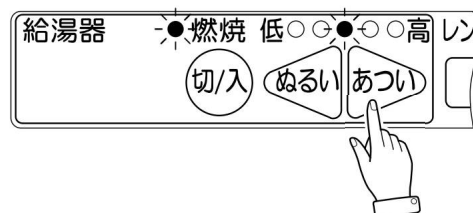
1 台所を広々と！

- レンジフード上の余剰空間に、給湯器を取付けますので、台所を広々にご利用いただけます。



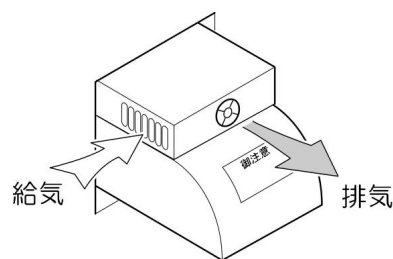
2 湯温切替はワンタッチ！

- リモコン操作により湯温切替が、5段階に調節できます。



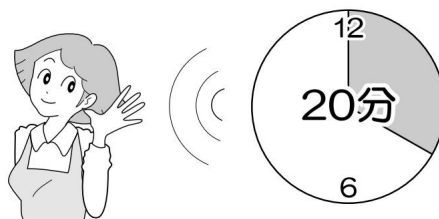
3 室内の空気を汚しません！

- 強制給排気方式のため室内の空気を汚すことがなく、安全にご利用いただけます。



4 消し忘れ防止機能付き！

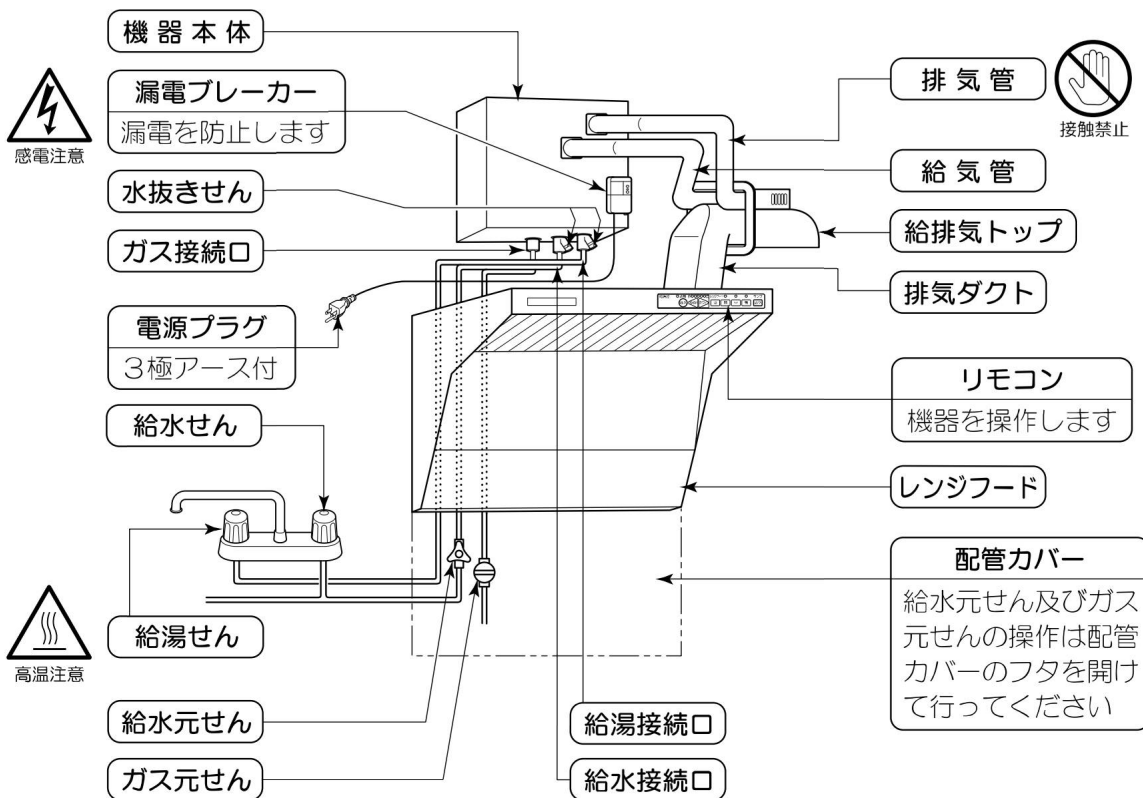
- もし、うっかり消し忘れても、約20分後に燃焼は自動停止します。



各部の名称とはたらき

★レンジフードの操作は「レンジフード取扱説明書」をお読みください。

1 機器本体



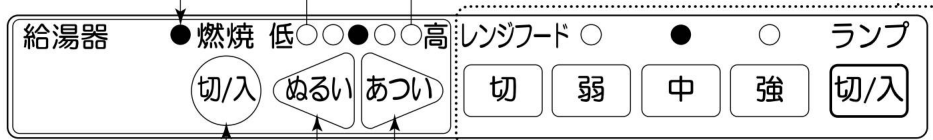
2 リモコン

表示部

燃焼ランプ
お湯を使っている時に点灯します。

湯温表示ランプ
『ぬるい』『あつい』の湯温切換スイッチで5段階の設定されたランプが点灯します。

レンジフード
換気扇や照明の表示及び操作部



給湯器運転スイッチ
押すと運転スイッチが『入』になります。(湯温表示ランプ点灯)
再度、押すと『切』になります。(湯温表示ランプ消灯)

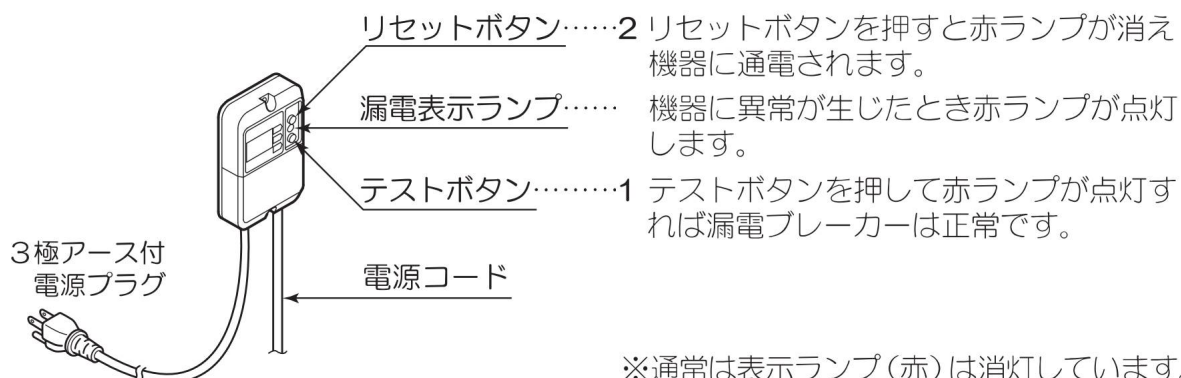
湯温切換スイッチ
あつい を押すと湯温表示ランプが『高』の方へステップアップします。
ぬるい を押すと湯温表示ランプが『低』の方へステップダウンします。(5段階切換)

各部の名称とはたらき

3 漏電ブレーカー…機器に異常が生じたとき赤ランプが点灯します。



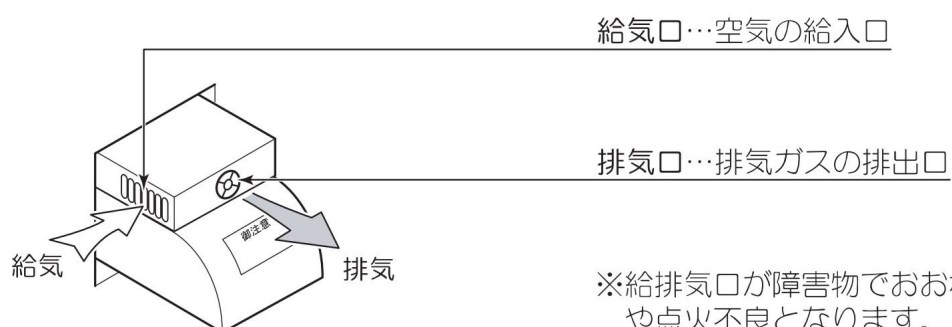
作動確認



4 給排気トップ…燃焼に必要な空気の給排気を行います。



接触禁止



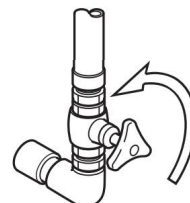
ご使用前の準備

* はじめてご使用になる場合

■ 次の準備が必要です。

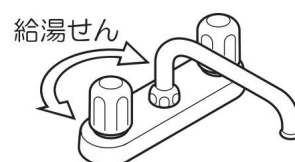
1 給水元せんを全開にしてください。

- 給水元せんは配管カバー内にあります。
(10ページの上図)



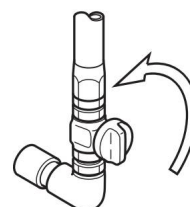
2 給湯せんを開け、水の出ることを確かめ、もう一度閉じておいてください。

- はじめに配管内の空気が押し出されてバツバツと音がすることがありますのでゆっくり開せんしてください。



3 ガス元せんを全開にしてください。

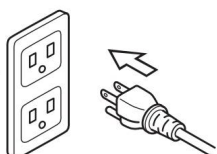
- ガス元せんは配管カバー内にあります。
(10ページの上図)



4 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

- 漏電ブレーカーの赤ランプが消えていれば正常です。

AC100Vコンセント
(アース極付)



3極アース付
電源プラグ

消えていれば
OK!

赤ランプ



給湯の使用法

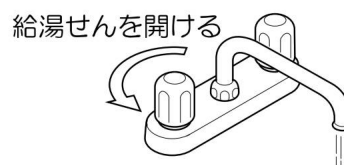
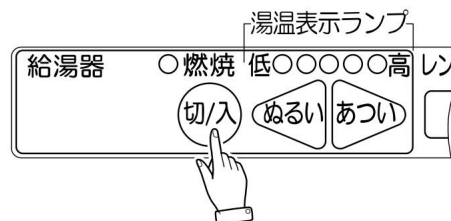
1 給湯の点火

※給湯せんは全開にして使用してください。

1 給湯器運転スイッチを押します。
(前回使用の湯温表示ランプが点灯されます。)

2 給湯せんを開けると自動的に点火しお湯が出ます。
(燃烧ランプ点灯)

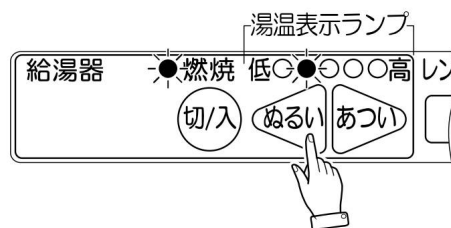
(燃烧ランプが点滅しお湯にならない場合は、
一度給湯せんを閉じ、しばらく待ってから
開せんしてください。)



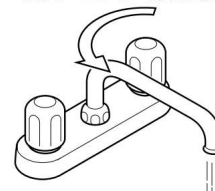
2 給湯の湯温調節

1 湯温の調節は、湯温切換スイッチでお選びください。
(次ページ 4 を参照してください。)

(湯温切換スイッチだけでは、湯温の微調整がで
きません。適切な湯温にならない時は、混合水
せんの水量でお好みの湯温にしてください。)



給水せんで微調整

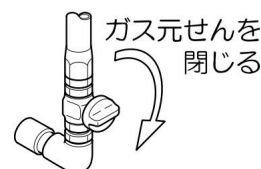
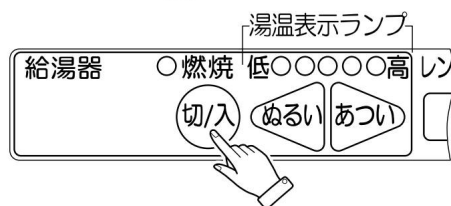


3 給湯の消火

1 給湯せんを閉じると消火します。
(燃烧ランプ消灯)

(燃烧ファンは消火後も次の使用に備えて約3分
間回り続けます。
お出かけやおやすみの際など、長時間使用しな
い場合は、運転スイッチを『切』にしてガス元
せんを閉じてください。)

(湯温表示ランプ消灯)



4 出湯温度の目安

- この給湯器は、ガス量と水量の組み合わせにより5段階の湯温切換ができます。季節や用途に合わせて調節してください。

湯温表示		☀○○○○	○☀○○○	○○☀○○	○○○☀○	○○○○☀
入水温度	8℃	約21℃	約29℃	約34℃	約43℃	約51℃
	18℃	約31℃	約39℃	約44℃	約53℃	約61℃
	28℃	約41℃	約49℃	約54℃	約63℃	約71℃
出湯量 (水圧 100kPa)		約5ℓ/min			約3ℓ/min	

5 連続使用（出湯）する場合

- この機器には『消し忘れ防止機能』がありますので、約20分以上の連続使用をしますと自動的にガスを止めて燃焼ランプが点滅します。
- 引き続き使用する場合は、一度給湯せんを閉じてしばらくしてから再度ご使用ください。

お願い

- 給湯せんで湯温調節をしますと、熱いお湯が出たり、水量不足で燃焼を停止したりすることがありますので、湯温調節は湯温切換スイッチと混合水せんで行ってください。
- 給湯せんを急激に操作しますとウォーターハンマー現象（ガーンと音がする）が起きますので、ゆっくり開閉操作してください。
- お湯が白くなることがあります。水の温度が急に上がり、水の中の空気が水と分離して小さな気泡となったもので、異常ではありません。



高温注意

給湯温度を確かめてください

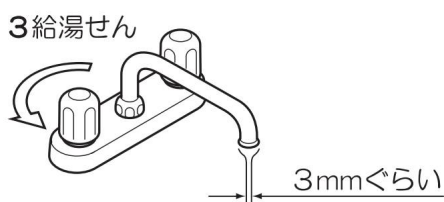
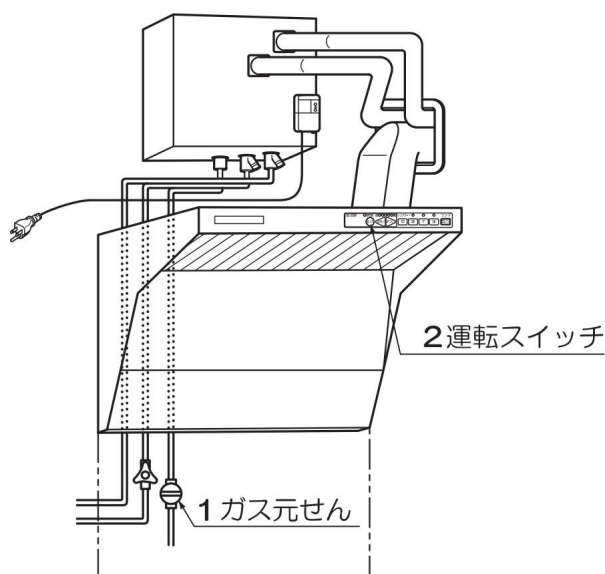
- 最初に熱いお湯が出ることがありますので、必ず手でお湯の温度を確かめ湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再使用する時、お湯の量を少なくしたときに一瞬熱いお湯が出ることがあります。同じように湯温を確かめてから使用してください。
- 使用中、使用者以外はお湯の温度を変えないでください。突然、熱湯が出てやけどをすることがあります。
- 使用中、お風呂やトイレで水を使用したり、断水などで著しい水圧の変化でお湯が出てこない場合、途中で火が消えることがあります。水圧の回復を待ってから使用してください。
- 使用中、出湯管が熱くなります。手や体を触れないでください。

凍結防止について

※ 凍結すると機器は使用できません。

- 凍結すると機器や配管が破損して、水漏れや機器が異常をおこす危険性があります。
- 冷え込みが厳しい時「方法1」または「方法2」で凍結防止を行ってください。

方法1…給湯せんから水を流す



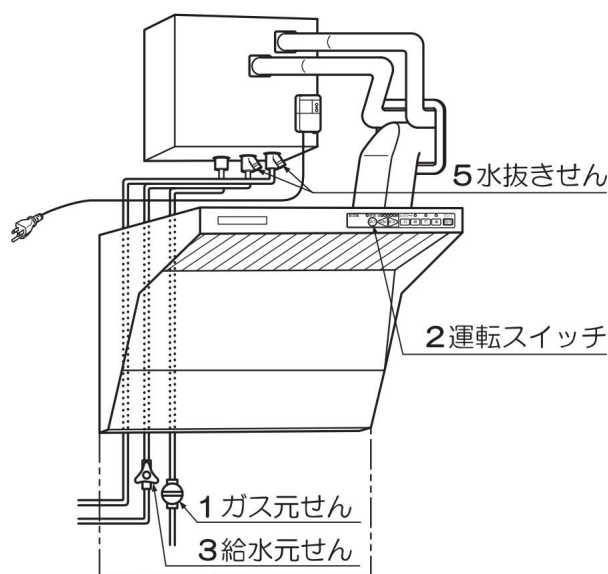
● 操作手順

- 1 ガス元せんを閉じます。
- 2 運転スイッチを『切』にします。
- 3 給湯せんを開けて1分間に200cc程度(約3mm太さ)の水を流し続けます。

● ご注意

念のため30分後に流量の確認をしてください。

方法2…水抜きをする



● 操作手順

- 1 ガス元せんを閉じます。
- 2 運転スイッチを『切』にします。
- 3 給水元せんを閉じます。
- 4 給湯せんを開けます。
- 5 水抜きせんを開けます。(2カ所)

● ご注意

水抜きせん下部を容器で受けてから水抜きせんを開けてください。

日常の点検とお手入れ

★点検・お手入れの前には必ずガス元せんを閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。

冷えてからやさしくね！

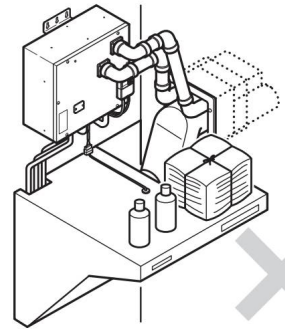


■ 定期点検のすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくために、1年に1回の点検を受けて、お手入れされることをおすすめします。
- 点検は当社または製造元（21ページ）にご相談ください。

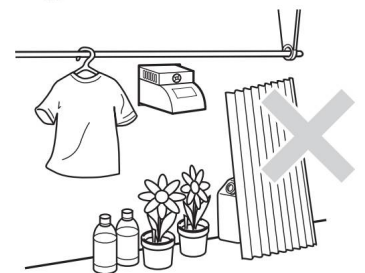
■ 機器の状態

- 機器や配管から水漏れはありませんか？
- 機器や配管からガスのおいしはありませんか？
- 機器から異常音や異常燃焼音はありませんか？
- 機器や給排気トップの外観に変色や変形はありませんか？



■ 機器周辺の状態

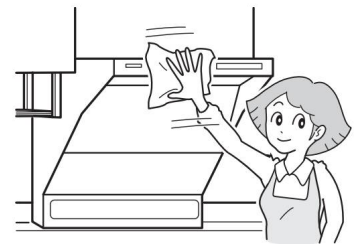
- 機器や給排気トップの周辺に燃えやすい物はありませんか？
- 給排気トップが障害物やビニールなどでふさがれていませんか？
- 漏電ブレーカーは正常に作動しますか？
「漏電ブレーカー」の点検は11ページを参照してください。



周囲に物を置かないでください

■ リモコンのお手入れ

- リモコンの表面が汚れた時は、柔らかい布を水にぬらし固く絞って、軽く拭き取ってください。
洗剤およびシンナー・ベンジンなどでは拭かないでください。
(内部に電機部品が入っていますので、なるべく水をかけないようにしてください。)



長期間使用しない場合について

1 ガス元せんを閉じます。

1 ガス元せんを閉じます

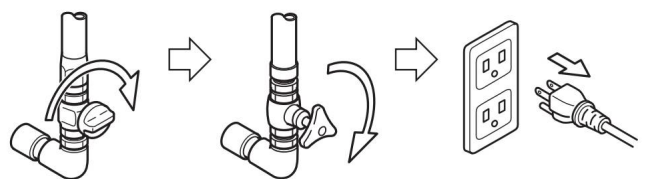
2 給水元せんを閉じます

3 電源プラグを抜きます

2 給水元せんを閉じます。

3 電源プラグを抜きます。

4 機器の水抜きをします。
15ページの「凍結防止について」を参照してください。



故障かな?…と思ったら

1 こんな場合は故障ではありません

こんな場合	こんな理由
給湯せんを開いてもすぐにお湯がでない。	機器から給湯せんまでは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
給湯せんをしぼると水になる。	給湯せんをしぼりすぎると（1分間に約 1.8リットル以下）水になります。
給湯せんを急に止めると水配管より「ガーン」と音がする。	配管中を通過している水を急に止めると、行き場のなくなった水が振動し音を出します。ゆっくり操作してください。
連続使用（約20分）していると燃焼ランプが点滅し消火する。	消し忘れ防止機能が作動した為で故障ではありません。一度給湯せんを閉じて、しばらくしてから再度ご使用ください。
燃焼ファンがすぐに止まらない。	燃焼ファンはバーナーが消火しても次の使用に備えて約3分間回転しております。
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで、細かい泡となって出てくる現象です。汚濁とは違い無害のものです。
寒い日に排気口から白い湯気が出る。	冬期は、外気と燃焼排ガスの温度差で、排気に含まれる水蒸気が冷やされ白く見えることがあります。冬にはく息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
給湯温度や湯量（お湯の出具合）が一時的に変化する。	他の場所で湯水を使用すると、給湯温度や湯量（お湯の出具合）が変化することがあります。
金属のこげたような臭いがする。	機器使用中は排気管が高温になりますので、多少金属のこげたような臭いがすることがありますが故障ではありません。

2 修理を依頼される前に

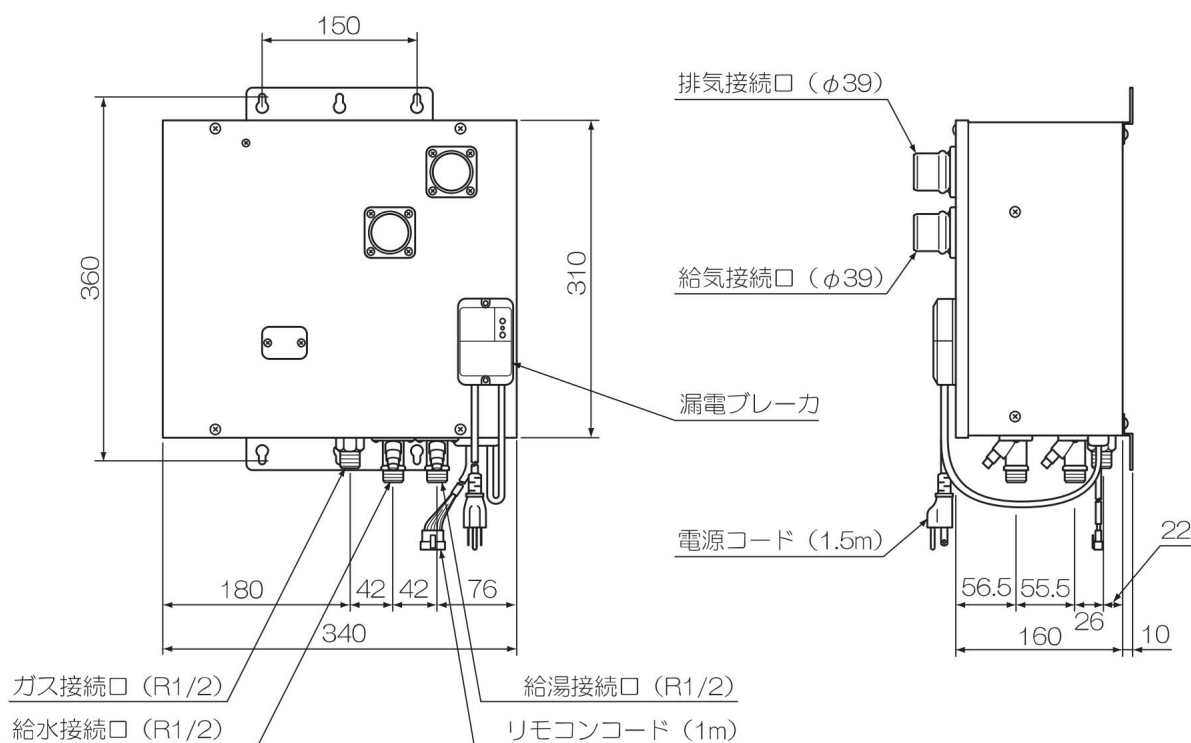
こんなとき	確認してください
運転スイッチを入れても湯温表示ランプが点灯しない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 2. 漏電ブレーカーの漏電ランプ（赤）が点灯していませんか。 3. 停電（電気が来ていない）していませんか。
給湯せんを開いても点火せず、燃焼ランプが点滅する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガス元せんは十分に開いていますか。 2. 住戸のガス元せん（マイコンメーター）は開いていますか。 3. 給排気トップが障害物などでふさがれていませんか。
高温のお湯がでない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガス元せんは十分に開いていますか。 2. ガスホースが折れ曲がっていませんか。 3. 湯温調節が低くなっていませんか。
低温のお湯がでない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給水元せんは十分に開いていますか。 2. 給湯せんは十分に開いていますか。 3. 湯温調節が高くなっていませんか。
お湯の出が悪い。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給水元せんは十分に開いていますか。 2. 断水していませんか。 3. 給水口にゴミが詰まっていますか。
使用中に湯温が変化する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給水元せんは十分に開いていますか。 2. ガス元せんは十分に開いていますか。 3. 他の水せんの使用による水圧変動はありませんか。
異常燃焼（異常音）している。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給排気トップが障害物などでふさがれていませんか。

3 安全装置の種類とはたらき

安全装置名	安全装置の働き
立ち消え安全装置（フレイムロッド）	使用中に万一、バーナーの炎が消えたときは安全装置が作動してガスを自動的に止めます。
器体過熱安全装置（温度ヒューズ）	使用中に機器内の温度が異常に上昇したときは、安全装置が作動してガスを自動的に止めます。
空だき過熱安全装置（バイメタル）	万一、熱交換器内が空だき状態、または異常温度になったときには、安全装置が作動してガスを自動的に止めます。
過圧防止安全装置（過圧逃がし弁）	万一、熱交換器内の圧力が異常に上昇した場合、過圧逃がし弁が作動して内圧を下げます。
漏電安全装置（漏電ブレーカー）	万一、機器内で漏電が生じた場合は、電気を遮断して、ガスを自動的に止めます。

仕様

● 機器本体外形寸法図



● バーナー能力・出湯能力表

ガス種類	ガス消費量 kW (kcal/h)		出湯能力 (ℓ/分)		
	最大	最小	最大		最小
			上昇湯温 25℃	上昇湯温 40℃	上昇湯温 25℃
13A	11.7 (10,100)	5.8 (5,000)	5.2	3.3	2.6
12A	10.9 (9,400)	5.4 (4,600)	4.8	3.1	2.4

◎ 本仕様は改良の為、お知らせせずに変更することもあります。

◎ 出湯能力：給水圧力100kPaのとき。

◎ ガス：JISに規定する、標準ガス・標準圧力のとき。

◎ 本機器は約5ℓ/分と、約3ℓ/分の固定出湯量方式を採用しておりますので、表中の出湯能力は、計算による相当出湯能力です。

■仕様

品名	FF型屋内式ガス瞬間湯沸器	
製品名	ML-JS5号FF	
種類	給湯方式	先止め式
	設置・給排気方式	壁掛形・強制給排気方式
点火方式	連続放電・ダイレクト着火	
水圧	使用水圧	50~500kPa
	作動水圧	20kPa
最低作動流量	2.0ℓ/分	
外形寸法	高さ310mm×幅340mm×奥行160mm	
重量	11.8kg	
接続	ガス	15A (R1/2) TU接続可能
	給水	15A (R1/2)
	給湯	15A (R1/2)
	給排気筒	φ40
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力	40W
	電源コードの長さ	1.5m
給湯能力切替	約5.2号~約2.6号	
消し忘れ防止機能	20分	
エネルギー消費効率	C 80.0%	
安全装置	立ち消え安全装置 空焚安全装置 過圧逃がし弁 凍結予防装置 (手動水抜きせん) 誘導雷保護装置	器体過熱安全装置 ファン回転検出装置 漏電安全装置 電流ヒューズ
付属品	取付ネジセット	
別売品	給排気トップ・接続管・給排気延長管	

(例：都市ガス13Aの場合)

アフターサービスについて

「故障かな？」と、思われたら17・18ページをご確認のうえ、なお異常のときは、最寄りのお問い合わせ先または下記までご連絡ください。

連絡先（製造元）モリタ工業株式会社

関東地区	☎	048-225-2481
近畿地区	☎	06-6829-6705

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをご知らせください。

1. 製品名 ML-JS5号FF
2. 現象 できるだけ詳しくお知らせください。
3. 団地名・街区・号棟・お名前・電話番号・付近の目印など
4. 訪問ご希望日



●保証について

この取扱説明書には保証書がついています。

保証書に記載してあるように製品の販売後、製品に故障がある場合は一定期間と、一定条件のもとに無料修理に 응じることをお約束いたします。（詳しくは、保証書をごらんください。）

保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保存してください。

●お客様の個人情報のお取り扱いについて

日本総合住生活株式会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、本製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

●補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

あんしん点検について

● 機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料) のおすすめ

お買い上げいただいた製品は、長期間使用すると、経年劣化によって安全上支障が生じお客さまに危害を及ぼすおそれがあります。本製品は、使用期間の目安として「設計上の標準使用期間」を設けています。「設計上の標準使用期間」を超えてのご使用は、経年劣化による事故発生の危険度が高くなりますので、継続して使用される場合は、安全確保のために「あんしん点検」(有料) を受けてください。

● あんしん点検について

あんしん点検は、モリタ工業またはモリタ工業が委託した事業者が行います。

【あんしん点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受検していただく有料の点検です。
- 点検基準は、消費生活用製品安全法省令に定められた法定点検の基準を参考に、当社が設定しています。
- あんしん点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- 点検結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備(修理を含む)を行って使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。
※製品の修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、P21をご覧ください。
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。

【あんしん点検の料金について】

点検料金は、お客さまにご負担いただけます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用(有料)が発生いたします。点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。
なお、あんしん点検の料金設定の基準やサポート拠点については、下記にご連絡ください。

本製品の点検等に関するお問合せ先

モリタ工業株式会社 サービス課

☎ 0120-446-252

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

なお、設計上の標準使用期間の算定の根拠は JIS S 2071 及び JIS S 2072 に基づいています。

【ご注意ください】

使用頻度、使用環境、設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用等本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

● お客さま情報の登録について

製品安全に関する情報や点検に関する情報を提供させていただくために、お客さま情報を登録されることをおすすめします。

上記「本製品の点検等に関するお問合せ先」にご連絡いただければ、お客さま情報の登録ができます。ご登録いただいたお客さま情報は、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、任意点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.



保証書

製品名	ML-JS5号FF
-----	-----------

- 上記製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は、お客様の正常なご使用状態において、万一故障した場合に無料修理をお約束するものです。
この保証書に、お取り付け日、販売店名、扱者印が記入、捺印してあることを確認してください。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、販売店または弊社に修理をご依頼ください。
保証期間経過後の補修や修理等については、販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は販売店または、弊社が無料修理致します。
- 保証期間はお取り付けの日から1年間とし機器本体（リモコン含む）を対象とします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、販売店にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。
なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前に販売店へご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入してある販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社にご相談下さい。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、雷、腐食性等の有害ガス、異常電圧、異常電磁波、小動物による損傷、昆虫類等の進入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - 給水・給湯配管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 業務用（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等）でご使用になられた場合。
 - 機器に表示してある以外のガス（ガス種）、使用電源（電圧・周波数）でご使用になられた場合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお取り付け年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

お取り付け日	年 月 日	店名 住所 電話番号	扱者印
お客様	ご芳名	販売店	
	ご住所		

モリタ工業株式会社

332-0006 埼玉県川口市末広1-23-6 Tel. 048-225-2481

担当支店および緊急お問い合わせ先

東京東支店	☎03 (5653) 2131	〒136-0075	江東区新砂 1-6-35 Nビル東陽町 5F
城北支店	☎03 (3601) 5161	〒125-0062	葛飾区青戸 3-11
東京北支店	☎03 (6915) 5711	〒173-0004	板橋区板橋 3-9-7 板橋センタービルディング 10F
東京南支店	☎03 (6424) 5461	〒144-8721	大田区蒲田 5-37-1 ニッセイアロマスクエア 9F
北多摩支店	☎042 (538) 2051	〒190-0003	立川市栄町 6-1-1 立飛ビル7号館 8F
南多摩支店	☎042 (372) 5111	〒206-0031	多摩市豊ヶ丘 4-7
緊急事故受付センター（東京地区）			 0570-002-004
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			048-839-0901
千葉支店	☎043 (216) 2636	〒261-8501	千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデンD棟 21F
千葉西支店	☎047 (481) 8411	〒275-0016	習志野市津田沼 5-12-4 習志野クレスト 4F
千葉北支店	☎04 (7144) 8173	〒277-0845	柏市豊四季台 2-1-105-101
緊急事故受付センター（千葉地区）			 0570-002-004
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			048-839-0901
横浜支店	☎045 (470) 8611	〒222-0033	横浜市港北区新横浜 2-3-19 新横浜ミネタビル 9F
横浜南支店	☎045 (833) 3075	〒235-0045	横浜市磯子区洋光台 4-2-25
神奈川西支店	☎046 (206) 1071	〒242-0013	大和市深見台 3-1-13
緊急事故受付センター（神奈川地区）			 0570-002-004
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			048-839-0901
浦和支店	☎048 (882) 7141	〒336-0017	さいたま市南区南浦和 3-49-53
東埼玉支店	☎048 (935) 2271	〒340-0053	草加市旭町 3-3-1
西埼玉支店	☎049 (261) 1874	〒356-0006	ふじみ野市霞ヶ丘 1-2-27-305 ココネ上福岡二番館 3F
緊急事故受付センター（埼玉地区）			 0570-002-004
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			048-839-0901
大阪中支店	☎06 (6977) 1500	〒537-0025	大阪市東成区中道 1-10-26 サクラ森ノ宮ビル 8F
大阪北支店	☎06 (6831) 1716	〒560-0083	豊中市新千里西町 1-1-4 千里中央ツインビル別館 3F
大阪南支店	☎072 (270) 9100	〒593-8303	堺市西区上野芝向ヶ丘町 6-6-40
兵庫支店	☎078 (251) 4458	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通 5-1-14 神戸商工貿易センタービル 17F
阪神支店	☎06 (6495) 2001	〒661-0976	尼崎市潮江 1-3-30 KDIビル 1F
奈良支店	☎0742 (72) 1700	〒631-0806	奈良市朱雀 3-14-3
京都支店	☎075 (365) 1010	〒600-8441	京都市下京区新町通四条下ル四條町 347-1 CUBE西烏丸 5F
緊急事故受付センター（大阪地区）			 0570-004-001
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			06-6969-2151
名古屋支社	☎052 (350) 2850	〒460-0024	名古屋市中区正木 3-5-30 名鉄正木第二ビル
名北支店	☎052 (911) 7216	〒462-0802	名古屋市中区上飯田北町 4-75-3
緊急事故受付センター（名古屋地区）			 0570-004-001
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			052-350-2900
福岡支社	☎092 (861) 9755	〒814-0114	福岡市城南区金山団地 26-4
北九州支店	☎093 (923) 8830	〒802-0064	北九州市小倉北区片野 3-15-5
緊急事故受付センター（九州地区）			 0570-004-001
★一部のIP電話等をご利用いただけない場合は			092-861-2525

最新情報は、JSのホームページ等でご確認ください。

JS 日本総合住生活株式会社

東京都千代田区神田錦町 1-9 〒101-0054